



「活きていることわざ」

船橋市議会議員

神田 廣栄 (かんだひろえい) 議会報告

【事務所】船橋市前原西8-24-8 ☎490-3333 FAX 465-7117

Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://www.hiroei.jp>

言わぬが花。一犬形に吠ゆれば百犬声に吠ゆ

【言わぬが花】◇口に出して言ってしまうまいとこにかえって味や深みがある。

また、当たり障りを避けるために言わないほうがよいこと。

【一犬形に吠ゆ…】◇一人がいい加減なことを言い出すと、世間の人はいそれを実
実として広めてしまうというたとえ。

・一匹の犬が吠え出すと辺りの犬もつられて吠えることから。

史上2番目の早さで「梅雨入り」しました。また、例年より早く台風が日本の近海を2つも通りました。あの3月11日の大震災から、というよりも昨年の猛暑から異常気象が続いているような気がします。

さて、船橋市議会には多くの若い新人議員が誕生し新陳代謝が始まったようです。

議長と副議長、常任委員会の正副委員長や審議会委員を決定する「臨時議会」が5月23日と24日に開会され、初議会となる6月議会は2日から27日まで開催されます。期待をもって新人議員の質問に耳を傾けたいと思います。

なお、改選に基づき新しい会派構成がなされました。私は8年間「新風」に属していましたが、解散して、意志疎通ができる5名と「凜(りん)」という新しい会派を立ち上げ、その一員となりました。「凜と」は、容貌・態度・声などのりりしいさま。きりっとひきしまって威厳のあるさま。という意味で、私たち6名の生きざまを表すと思い、全員で検討し決定しました。



①「臨時議会」が招集されました

本会議に先立ち、4月末日で任期満了した議長はじめ委員会委員やその委員長などを決めるために、市長が招集したものです。正式には「平成23年度第1回船橋市議会臨時会」といいます。

本会議で議決する前に、6つの会派でそれぞれ希望を募り、代表者会議に持ち寄り調整し、決定したものを本会議にかけ議決して決定します。調整できない場合は、本会議で無記名投票により選挙して決定します。



不肖この私は「議長」に立候補しました。14名の一番大きな会派からも当然立候補しました。議長選挙などが近づくと、本市に限らず多数派工作が活発になり、特に大きな会派が有利になると聞いています。

千葉市や流山市では、議長選挙は「所信表明演説」をして

決定しますが、本市でも代表者会議で、今回から実施しようという話が持ち上がり、その方向で大勢が決したところ、大きな会派から反対意見が出て、結局しないことになってしまいました。



何故議長に立候補するのか演説すべきと思います。私は「議会改革」を訴えたかったのです。例えば、議長は4期以上の人になるという慣習を打ち破りたかったし、利益誘導型と言われない議員活動の実践、投票率が最低でも50%を割ることのないような魅力ある議会にする。議員定数の削減。傍聴すれば理解できると思うのですが、これからは真摯な態度で望む議会にする。などを考えていましたが、ついに発表する機会が失われてしまいました。

結果は14名の会派から立候補した人が18票で議長となりました。2位は10票、私は8票を頂戴しましたが3位で落選しました。続いて7票、4票、1票、1票でした（1人は欠席）。「数は力なり」を実感しました。この力学は24日に行われた、各正副委員長を決めることや審議会委員などを決めることにも影響があったように感じました。（「言わぬが花」これくらいの表現しかできないことをお許してください）



2日間とも、午前10時集合で午後11時ころの閉会まで空しい時間（本会議は延べで30分くらい、残りは調整する時間で控室待機です）を費やし、節電どころではありませんでした。待ちぼうけの市長や幹部職員、議会事務局職員の方々、お疲れさまでした。

②保育所民営化は国の動向（幼保一体化など）をみてから

市内の5保育所を段階的に民営化することになっていました。民営化により人件費を削減し、待機児童対策と地域子育て支援を行うことが大きな目的と聞いていました。

ところが、民営化反対の一部勢力が「民営化は悪」のような話を吹聴し、動揺した多くの保護者が署名を集めたりして大きなうねりとなっているのが現実です。正に『一犬形に吠ゆれば百犬声に吠ゆ』ではなかったかと思います。



民営化することによる利点も多数あります。もちろん欠点もあるでしょうが、欠点だけを大きく訴えることで本質を見誤ってしまうことが恐ろしいのです。市の説明や周知にも問題があったことは否めません。保護者に過大な心配を与えてしまったことは今後には生かさなければなりません。



市ではこの度、国が検討している幼保一体化「こども園(仮称)」の動向などをみながら判断していこうと、保育所の民営化を少し先送りにすることにしました。